

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-29

明治二十三年第六百九十四号

(発行年 / Year)

1910

明治廿三年第六百九十四号

裁判言渡書

扣訴人 東京市神田区駿河
台南甲賀町八番地平民湯
屋營業

富田 太作
右 代 言 人

中 村 一 興
被扣訴人 東京市神田区松
永町廿九番地小林源藏方
四 居 平 氏

渡 辺 八 十
右 代 言 人

東京控訴院

永 田 要

右渡辺ハナヨリ富田太作ニ係ル敷金取
戻、訶訟明治廿三年五月廿七日東京始
審裁判所ニ於テ言渡シタル裁判ニ服セ
ス富田太作ヨリ扣訴ヲナシタルニ付審
理スル處

扣訴代言人申立ノ要領ハ本訴ノ敷金ハ
被扣訴人ノ家屋ヲ貸与スル際家賃ノ延
滞ハ勿論家屋カ焼失スルホノ危険ヲ担
保セシムル為メ預リタルモノナレハ今
マ焼失シテ家屋ヲ明渡ス能ハサル場合
ニ於テハ敷金ハ当然扣訴人ノ有ニ帰シ
タルモノナリ然ルヲ原裁判所カ其返戻

ヲ命シタルハ不当ニ付之ヲ取消シ更ニ
被_レ和_レ訴_レ人_ノ請求相立サル様裁判ヲ仰ク
ト云フハアリ

被_レ和_レ訴_レ代_レ言_レ人_ノ答弁ノ趣旨ハ原裁判ハ相
当ニ付認可ヲ乞フト虽訴訟入費ノ負担
ヲ十分シ其三ヲ被_レ和_レ訴_レ人_ノ負担セシメ
タル点ハ不当ニ付收_レ戻_レヲ取消シ更ニ訴
訟入費ハ全部和_レ訴_レ人_ノ負担タルハキ旨
ノ裁判ヲ乞フト云フニアリ

説明

敷金ナルモノハ家賃延滞ノ担保ニ供ス
ルモノニシテ家屋焼失ノ危険ニ対スル
モノニアラサルコトハ普通ノ慣例ナリ

東京控訴院

ノミナラス乙丙ニ号借家証ノ明文ヲ概
ルモ毫モ焼失ノ危険ヲ担保スル為メニ
供セラレタルモノト認めハキ特約ナキ
ヲ以テ原裁判説明ノ如ク被_レ和_レ訴_レ人_ノ請
求ハ相当ナリトス

被_レ和_レ訴_レ人_ノ原裁判所ニ於テ延滞家賃差
引ニ付一旦家賃ノ月額ニ付等フ所アリ
シト虽此審理中之ヲ放棄シ和_レ訴_レ人_ノ申
立ヲ認めタルハ原裁判所調書中ニ明
託シアルヲ以テ其争フタルカ為メニ特
限_レリハ被_レ和_レ訴_レ人_ノ於テ訴訟入費ヲ負担
スルノ責ナキモノトス

右ノ理由ニ付本院ハ原裁判中訴訟入費
負担ノ免ヲ除キ他ハ渾テ之ヲ認可ス訴
訟入費ノ免ハ之ヲ取消シ更ニ尤ノ如ク
判決ス
訴訟入費ハ第一審第二審共負担人ノ負
担トス
明治廿三年十二月八日東京控訴院民事
公廷ニ於テ第二審ノ裁判ヲ言渡スモノ
也

民事第三部

裁判長判事 北村 恭一

陪席判事 松野貞一郎

全 北条元利

